

各 位

特許取得技術搭載「AppGuard」シリーズの販売開始のお知らせ
～医療機関の複数拠点を一括管理、未知のサイバー攻撃から患者情報を守る～

当社は、医療機関をはじめとし、公共団体や民間企業など、規模や拠点数を問わず幅広い組織に向けて、検知型ではない新しい形のエンドポイントセキュリティ製品であるBlue Planet-works社製「AppGuard（アップガード）」シリーズの販売を開始いたしました。

インシデント対応の複雑化や、未知のサイバー攻撃の増加を背景に、当社ではお取引先の情報資産と業務継続性を守るための包括的なセキュリティ強化を支援いたします。



1. 背景・目的

近年、医療機関をはじめとする各種組織を標的としたサイバー攻撃は年々高度化・巧妙化しており、電子カルテシステムの停止や機密情報の漏洩といった被害が現実には発生しています。これにより、業務の継続性や情報資産の安全性が深刻に脅かされる事態が増えています。

特に、複数の拠点や部門を持つ医療機関、教育機関、公共機関、民間企業などでは、クライアント端末の管理が煩雑化しており、セキュリティ対策と運用管理の両立が大きな課題となっています。

こうした背景を踏まえ、当社では医療・教育・公共・一般企業など多様な業種に向けて、既存顧客のみならず新規のお客様のセキュリティ水準向上を支援するため、「AppGuard（アップガード）」シリーズの取り扱いを決定いたしました。

2. 「AppGuard」について

「AppGuard (アップガード)」は、従来の「攻撃を検知して止める」方式とは異なるエンドポイントセキュリティ製品であり、独自の防御アプローチによる「業務に必要な命令のみ認める、それ以外はブロックする」という防止の仕組みを採用しています。

マルウェアの「動作」に至るプロセスを断ち切るという考え方にに基づき、既知・未知を問わず、あらゆるサイバー脅威に対応できるのが特長です。

たとえば、パソコン上でアプリケーションが動作する際には、その裏でさまざまな“プロセス (処理の流れ)”が実行されます。「AppGuard」はこれらのプロセスを常時監視し、許可されていない命令ならばブロックします。

そして、ファイルの改ざんや脆弱性を狙った攻撃など、本来そのアプリケーションに必要なない挙動を自動で封じ込めることで、マルウェアによる被害を未然に防ぎます。



◆製品ラインナップ◆

AppGuard Product Lineup

製品名	AppGuard SBE	AppGuard Enterprise	AppGuard Server	AppGuard Industrial	AppGuard Medical	AppGuard Government
対象	クライアント	クライアント	サーバー	用途が限定されている産業用PC	クライアント	クライアント
対象企業規模	中堅中小企業	大手企業	1台から	100台から	医療機関	公共機関
集中管理システム	なし (単体管理)	あり (オンプレミス or クラウド)				

◆安心・安全な医療を守るセキュリティ対策◆

医療のデジタル化が進む中で、サイバー攻撃から患者情報や院内システムを守ることは極めて重要です。

当社では、Blue Planet-works社製の検知型ではない新しい形のエンドポイントセキュリティ製品

「AppGuard Server」を活用した多層的なセキュリティ対策を提供し、安全な医療DXの推進を支援しま

す。

「AppGuard Server」は、従来の「検知して対応する」セキュリティとは異なり、業務に必要な動作以外はすべてブロックする防御型のアプローチを採用。サーバー上での不正な動作やランサムウェアなどのリスクを未然に防ぎます。

◆「AGMS(AppGuard Management System)」◆

「AppGuard Enterprise」、「AppGuard SBE」「AppGuard Server」に搭載されている管理機能「AGMS (AppGuard Management System)」は、拠点数の増加や組織の拡大に対しても、運用負荷を抑えながらスマートな一括管理を実現します。

端末の状況把握、ポリシーの設定・配信、ログの収集といった作業を統合的に管理できるため、組織全体のセキュリティ運用を大幅に効率化します。

また、組織の規模や運用体制に応じて柔軟に導入できるため、様々な業種・業態に対応可能です。

- ✓ 管理本部と各クライアント（病院など）を含む三層構造で運用可能
- ✓ 同一テナント内で異なるロケーションの管理が可能
- ✓ サイト追加も容易で、管理者はテンプレートポリシーを活用して複数拠点を効率的に管理

3. 「AppGuard」の機能の特長 ～検知・駆除ではなく、防御～

特許技術（プロセス隔離・継承制御）搭載

アプリの異常動作を事前に遮断し、未知の脅威やマルウェアの拡散を防ぎます。

マルウェア起動阻止機能

なりすましメールや偽サイト経由で端末に侵入するランサムウェアなどのマルウェアの起動を阻止します。侵入されても発症しない、未知の脅威から端末を守ります。

改竄処理防止機能

悪用される可能性があるアプリケーションに対して3つの制御を課すことで不正アクセスを成立させません。起動したプロセスが侵害されていたとしてもシステムへの改竄行為を制御します。

システムおよびユーザー領域のガード

各領域でのファイルやプログラムの命令を制御、ランサムウェア対策にも有効です。

定義ファイル更新不要 未知の攻撃にも有効

常に最新の脅威にも対応でき、継続的な運用負荷を軽減します。

幅広いラインナップ 導入実績

企業規模や用途に応じたエディションを提供し、医療・公共・製造などさまざまな業種での導入実績があります。

4. Blue Planet-works社について



BluePlanet-works社は、「AppGuard」の技術を応用したサイバーセキュリティプロダクトの開発・販売及び付帯サービスの提供を行っております。

「AppGuard」は、導入企業数20,000社*を突破しており、1名から数万名まで、さまざまな規模・業種でご活用いただいております。

*2025年2月末での累計導入実績

所在地：東京都品川区大崎4-1-2 ウィン第2五反田ビル3F

代表取締役会長：片地 格人

代表取締役社長：坂尻 浩孝

公式HP：<https://www.blueplanet-works.com/index.html>

5. 今後の展開

セキュリティ市場、特に医療分野を含む公共団体や民間企業など多様な組織におけるサイバーセキュリティ対策の重要性は今後も高まることが予測されており※、当社ではセキュリティ強化の支援を通じて、こうした成長市場におけるプレゼンス向上とシェア拡大を目指してまいります。

これにより、サイバー攻撃のリスクにさらされているあらゆる組織に対して、セキュリティ強化を支援し、重要な情報資産の保護と、業務の安定的な継続に貢献してまいります。

なお、現時点では本件が当社の単体業績等に与える影響は軽微であると見込んでおります。

*Mordor Intelligence のレポートでは、世界の医療機器セキュリティ市場規模は2024年に78.3億ドルに達し、2029年には年平均成長率（CAGR）8.20%で116.1億ドルに達すると予測されています。

【会社概要】

所在地：東京都品川区大崎 1-6-3 大崎ニューシティ 3号館 6F

代表者：川倉 歩

事業内容：ヘルスケアソリューション事業、地球環境ソリューション事業

公式サイト：<https://www.imageone.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イメージワン

<https://www.imageone.co.jp/inquiry/maas/>

以 上